

寄付者 10口以上のご寄付をいただきました(3000円/1口)

(有)バンカー保険事務所(下記にご紹介しています)  
さとう行政書士・社労士事務所(下記にご紹介しています)

寄付者 3口以上のご寄付をいただきました(3000円/1口)

BIWAKO PEARLS SURPRISE(下記にご紹介しています)

クラブサンタクロース(下記にご紹介しています)

office musubime 河合将生(下記にご紹介しています)

碧いびわ湖(下記にご紹介しています)

寄付者 1口以上のご寄付をいただきました(3000円/1口)

金崎いよ子	加村賀勇	沢井進一	塩谷博昭	柴田恵美子
下田義春	鈴木良臣	竹内辰郎	竹山瑞祥	田中修
田村英彰	中 信二	長尾是史	仲村英子	守本輝夫
矢代眞佐博	山名美奈			

賛助会員

東 善広	青谷正史	石田昇平	井野清治	岩崎元一
岩崎祐子	岩本照美	鶴家知栄子	上田一好	上野加寿紀
江畑徹次	大谷明代	金崎 崇	川上奉代	北野 進
倉嶋昭廣	蔵田良美	桑原文子	小西真理麻	小西由美子
佐藤麻里	杉野久男	須佐見清志	瀬川 香	瀧沢 守
田口宇一郎	田島龍一郎	多田 稔	田中三千子	谷口淑恵
檀上道典	寺田光江	戸田博通	中 秀行	長尾克矢
中島 耕	長谷美智留	並河 聰	野田浩資	林 知佳
菱倉新緑	廣田昌代	藤井明德	藤井 清	藤本幸子
細谷卓爾	本田恭子	松居弘次	松村順子	三浦豊司
宮本武吉	矢代眞佐博	安田英行	山口幸江	山田亘宏
吉田昌代				

特定非営利活動法人 碧いびわこ

旭化成(株)守山製造所

おたがいさんネットワーク

株式会社 かめやクリーニング

株式会社 清原

クラブサンタクロース

湖南・甲賀環境協会

湖南ホームタウン(社会福祉法人滋賀県障害児協会)

これから行動隊

さとう行政書士・社労士事務所

NPO 法人滋賀環境カウンセラー協会

有限会社 哲

鉄人工房マツヤ

(有)バンカー保険事務所

びわ湖・大津ノルディックウォーキングクラブ

有限会社 ムラタ

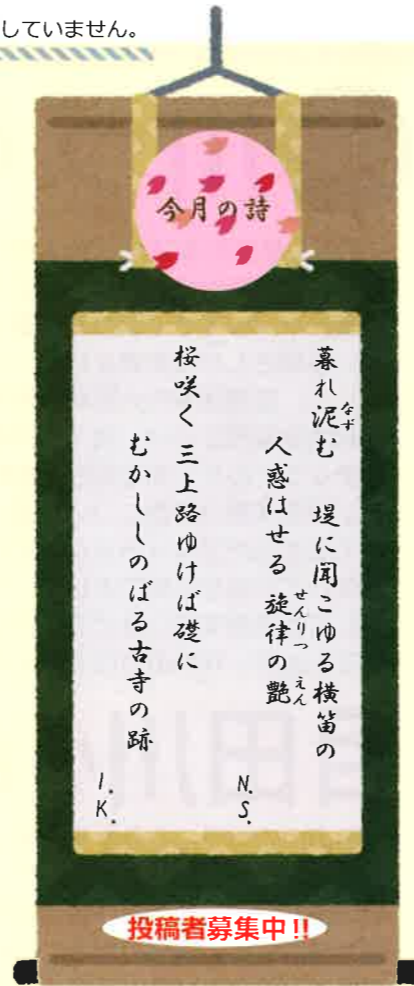
株式会社 森川商店

一般財団法人守山野洲市民交流プラザ ライズヴィル都賀山

社会福祉法人守山向日葵会 若鮎保育園

守山市金融協議会

NPO 法人 ゆうらいふ (50音順)



投稿者募集中!!

office musubime  
河合将生

碧いびわ湖



BIWAKO PEARLS SURPRISE



ノルディックウォーキング  
クラブサンタクロース

有限会社 バンカー保険事務所

東京海上日動火災保険株式会社 代理店  
東京海上日動あんしん生命保険株式会社 代理店

田中 修平

1級ファイナンシャル・プランニング技能士  
〒520-2423 滋賀県野洲市西河原386  
TEL: 077-589-5175  
https://www.banker-yasu.com/



さとう行政書士・社労士事務所

許可申請・労務管理・給与計算 他

守山市千代町 60-12  
TEL: 077-583-2627  
代表 佐藤育子

一 訃報のお知らせ 一

当 NPO 法人の前理事長 長尾是史さんは昨年秋より病氣療養中でしたが、12月27日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。



しじみのひとりごと

昨年初め船で日本にやってきたコロナウイルス、期待された夏の沈静化もなく拡大してきました。年が変わり春を迎えるいま ようやくワクチンが開発され使用できる段階になりました。感染拡大のきっかけは「大量の人口移動」とも言われており、四千万人を超える死者を出した第一次大戦後半のスペイン風邪の流行。そして今回は世界的なツーリズムに乗った人口移動。慌ててロックダウンをした都市や日本でも移動制限が呼びかけられ、落ち着かない日が続いてきました。近所のスーパーの駐車場で「この町の在住者です」という張り紙をした他府県番号の車を笑えないこともありまして。コロナと付き合い始めてほぼ一年、ギスギスせずゆとりを持って臨みたいものです。

T.M.

豊穡の郷 だより

2021年3月15日発行 発行部数 1,800部

Vol.92

人と水環境のネットワーク

発行 認定 NPO 法人びわこ豊穡の郷 E-mail houjyounosato@lake-biwa.net  
理事長 金崎いよ子 URL http://www.lake-biwa.net/akanoi/  
住所 守山市勝部五丁目10-25  
TEL 077-583-8686 (有線 583-8686)  
FAX 077-558-5007

- 1面 図書館横クリーン作戦
- 2面 環境フォーラム、赤野井溝・小津袋クリーン大作戦、もびか通信
- 3面 川づくりフォーラム、目田川小さな自然再生、水辺の楽校 ご寄付
- 4面 ほたるサポーターの紹介、今月の詩、しじみのひとりごと



図書館横クリーン作戦

この夏、水遊びができるといいな

目田川モデル河川づくりの時に守山市立図書館横のゴミ拾いをしていますが、去年夏は草が茂り川に近寄ることすら出来ず、大変残念に思っていました。そして、今回草があまり生えていない時期に草の根を抜く作業を、一度やってみることにしました。2月23日(火・祝)目田川に親しみを持つ、クラブサンタクロース他この場をよく歩かれてる方や近隣に住みゴミ拾いに興味を持ってくださっていた方など、色んな方がご参加くださいました。思ったより大変な作業でしたが、話はずみ楽しい時間でした。夏には子どもたちが水遊びができ、またこの場でコンサートやイベントをしたいと妄想中です。今後ここが何か楽しいことをする場になれば良いな~と考えています。

川づくり仲間募集中!

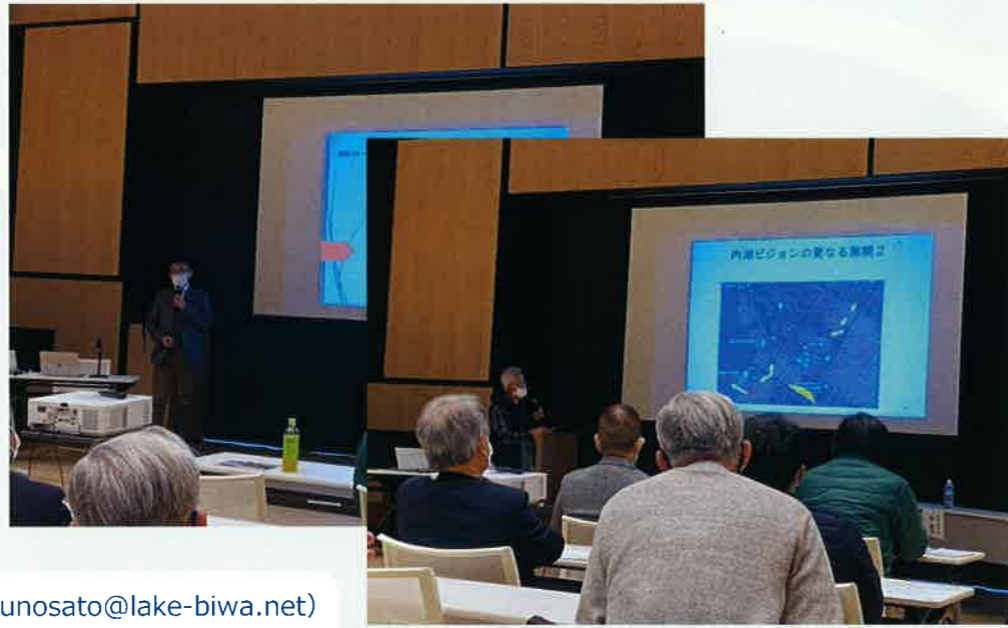
助成金が採択され、次年度の新規事業に決定しました。息切れしない活動にするために、幅広く色んな方にお手伝いいただきたい。ここを子どもたちが足をつけれる川にしたいな~。コロナ禍大変な思いをされている総合病院の医療者も癒やせたら良いな~など、ほんわか楽しいことを思い浮かべながら、水遊びがてら一緒に川づくりができると嬉しいです。

祝 図書館横クリーン作戦が 未来ファンドおうみびわ湖の日基金に採択されました!

# 環境フォーラム

～赤野井湾河口の将来ビジョンを自分たちで作っていきこう～

2月27日(土)に環境フォーラムを行いました。芦刈園内の内湖の環境改善と憩いの場に変えようと当NPO法人会員の河野さん主導で準備を始めています。基調講演は滋賀県立大学 伴先生に『湖沼岸辺の生態系再生』、関連報告は龍谷大学上西先生『流域の生態系比較』をお話いただきました。皆さんのご意見も取り入れて今後の活動を進めたいと思います。フォーラムにご参加頂けなかった方はYouTubeで動画配信を行います。動画のURLをお知らせしますので、視聴希望は豊穰の郷にメールでお知らせください。ご視聴後はアンケートにもぜひご解答ください。



びわこ豊穰の郷メールアドレス (houjyounosato@lake-biwa.net) までお申込みください。

# 赤野井湾・小津袋クリーン大作戦

この春大学生になる息子と一緒に参加しました。息子は船で琵琶湖のヨシの中のゴミ拾いです。手が届かないところにペットボトルなどのゴミがあり、取れずにもどかしかったそうです。私は琵琶湖岸を歩きながらゴミ拾いとオオバナミスキンバイの除去。前日の風の影響か湖岸にゴミが打ち上げられていて、細くなったプラスチック片は古そうな物もあり、漂っていた物が打ち上げられたのかもしれない。

小さくて全部拾えないのがすごく残念でした。そしてたまった植物片を退けるとオオバナミスキンバイの赤い茎がありました。かなり減ったそうですが、まだまだ生き残っていました。少しずつ取っていくしかなく、改めて特定外来生物の生命力の強さに驚かされました。これからも参加したいと思っているので、みなさんもお時間あれば2時間ほど一緒にゴミ拾いしましょう。



# もぴか通信

～玄関の橋を架け替えました～



守山市ほたるの森資料館ではこのたび玄関の橋を守山市により架け替えてもらいました。数年ぶりの架け替えで、ヒノキ材による美しい橋になりました。これまでは木道や橋の材料となる木材をペンキで塗装したりしていましたが、こういった塗料が雨などでほたる河川に流れ込む影響で、ほたる河川のホタル飛翔数がすくないのではないかと

という指摘を受けてきたこともあり、近年は塗装することをやめました。また米松のかわりにヒノキを用いることで耐久性を向上させてきました。その努力が10年たって報われてきたのか、ここ2年ほどは、ほたる河川の飛翔数が増えています。このように環境に影響を及ぼす条件を考慮し、少しずつ前進していくのがゲンジボタル自生の研究なのです。



# 第18回 川づくりフォーラム

里中川と赤野井湾  
～湖底ごみを考える～

2020年度の本フォーラムのテーマは湖底ごみをはじめとした“ごみ”問題をテーマにそれに関わる活動をされている皆さんから発表をしていただきました。基調講演の大阪商業大学の原田禎夫准教授からは、増え続けるプラスチックごみが人間を含む生き物や自然に及ぼす悪い影響について伺い、改めて私たちがプラスチックにどれほど依存しているかを知りました。これを少しでも改善するにはどうしたら良いのでしょうか。昨今のコロナウィルス感

染予防のため“新しい生活様式”という言葉を目にする機会が多くなりましたが、脱プラスチックのための新しい生活を考え直す良いきっかけになったと思います。先生のご講演を希望者にYouTubeで動画配信を行っています。動画のURLをお知らせします。

びわこ豊穰の郷メールアドレス (houjyounosato@lake-biwa.net) までお申込みください。



# 目田川小さな自然再生

目田川でホタルの自生をめざして、小さな自然再生活動に参加してくれている優君(小3)。冬休みが始まる前から、ゲンジボタルの幼虫のために川底の人の頭ほどの大きな重い石を1人で100個も移動させてくれました。小ぶりのスコップをプレゼントして作業がしやすいように応援してくださっているお母さんも、黙々と作業を熟す優君のオトコマエっぷりに感心されていました。

彼も参加している小さな自然再生では、月1回集まり、ホタルが産卵できるような苔を川辺に移植させたりもしています。2021年度のSOMPO環境財団からの助成も決まり、引き続き目田川がホタルにとって住み良い川になるようにみんなで頑張ります。一緒に活動してくださる仲間も募集しています。お問い合わせはびわこ豊穰の郷事務所まで。



#ホタル自生  
#目田川  
#オトコマエ

# 水辺の楽校

～春編～

今回、初めて水辺の楽校にスタッフとして参加をしました。当日はあいにくの雨で思うように活動ができませんでしたが、子供たちは元気いっぱい、ゴミ拾いや春探し、ホタルの幼虫放流などの活動を楽しんでいました。ゴミ拾いは一時間にも満たない時間で多くのゴミが集まりました。ホタルの幼虫放流では初めて幼虫を見る子

が興味深そうに恐る恐る幼虫を見ている様子が印象的でした。春探しでは植物に詳しい子が多く、我先にと先生に紹介される前にどんどん植物を見つけていました。春探しが終わった後は先生にお土産をもらってうれしそうにしていました。スタッフとしては、子供たちとなかなかコミュニケーションが取れなかったり、雨でスムーズに進行が取れなかったりと反省すべき点



が多かったです。特に雨の日の進行に関してはガイドラインを作るべきだと思いました。

# ご寄付をいただきました

ありがとうございました

コミュニケーションプランニングチョコマカさんより“BIWARCHI”の売り上げの一部2万305円をご寄付いただきました。このようにご支援いただくと、今まで以上にびわ湖赤野井湾の為にがんばろうという気持ちになります。

